

# 保型関数論特選

## 保型関数論特論(修)

### 代数学特殊講義E I (博)

小関 祥康講師  
(神奈川大学 准教授)

|                                |  |
|--------------------------------|--|
| 談話会                            | <p>11月13日(月) 16:00~</p> <p>アーベル多様体のねじれ点と<br/>クンマー忠実体</p> <p>クンマー忠実体は遠アーベル幾何学の「基礎体」のひとつと考えられており、どのようなものがこれに該当するのかという基本的な問題がある。代数体や<math>p</math>進体が代表例だが、他にも多くの例が知られるようになってきた。一方、クンマー忠実性はアーベル多様体のねじれ有理点の有限性とも密接に関係している。こういった事柄に関連して最近講演者が考えていることをお話したい。</p>   |
| 講義<br>期間<br>・<br>題目<br>・<br>内容 | <p>11月14日(火), 15日(水), 17日(金)<br/>15:00~18:00</p> <p>11月16日(木) 9:00~12:00</p> <p><b>ガロア表現入門</b></p> <p>本講義では、ガロア表現についてその基本と応用を学ぶ。ガロア表現はさまざまな対象の情報を群と線形代数の言葉であらわす際に用いられる。数論で特に重要なガロア表現には「<math>l</math>進」の話と「<math>p</math>進」の話があり、この二つは単に<math>l</math>と<math>p</math>で記号が違うというだけではなくその中身も大きく異なっている。これらの違いを理解した上でいくつかの応用について概観することを目標とし、また、そのために必要な事柄を学ぶ。</p> |
| 備考                             | <p>談話会は、対面(場所:川井ホール)とリアルタイム配信を実施します。講義は対面で実施します。詳細は数学専攻ポータルサイトに掲載いたします。</p>  |